

第 16 回幹事会議事要旨

日 時 平成 18 年 5 月 25 日（金） 14 時 00 分～16 時 30 分

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 （会 長）黒川 清

（副会長）浅島 誠、大垣眞一郎、石倉 洋子

（第 1 部）広渡 清吾、佐藤 学、江原由美子、鈴木興太郎

（第 2 部）金澤 一郎、唐木 英明、鷺谷いづみ

（第 3 部）海部 宣男、土居 範久、河野 長、小林 敏雄

「動物実験の適正な実施に向けたガイドライン策定」に関する第二部拡大
役員会ワーキンググループ」委員長 玉置 憲一

（事務局長） 西ヶ廣 涉

（次長） 福井 武弘

（課長） 武川 恵子、佐野 美博

（参事官） 神代 浩、菱山 豊、坂下 信之

審議事項等

1 非公開審議事項

(1) 動物実験の適正な実施に向けたガイドラインについて

金澤第二部長から提案理由の後「動物実験の適正な実施に向けたガイドライン」に関する第二部拡大役員会ワーキンググループ玉置憲一委員長による概要説明があり、その後、以下の討論があった。

- 日本学術会議では動物実験に関する提言を以前から出してきたことから今回、関係省庁から審議依頼があった。このようなプロセスが大事である。
- 研究機関は、このガイドラインをモデルに、自らガイドラインを作り、それに則するという意識が必要。したがってこのガイドラインはエッセンスだけを提示した。
- 動物実験委員会については、大学の研究機関ではすでに 100% 出来ている状態だと思うが、新しく生命科学の研究に参入する学部の中には、新たに作る場合も出てくると思われる。
- 国の政策と科学者の取組の双方が、はっきりわかる形にすることが必要。日本学術会議としては、今回のガイドラインのような枠組を提供し、それに科学者たちが乗ってこることが大事。

討論の後、原案とおりに承認され、後日、文部科学省研究振興局長及び厚生労働省大臣官房厚生科学課長あてに回答することとなった。

次に、議題(2)から(4)について審議が行われた。

2 審議事項の結果

(1)から(9)まで原案とおりに承認された。

3 今後の日程として、平成18年7月26日(水)に連合部会・部会を行うことが再確認された。議題等については部長間で検討することとなった。

連携会員説明会日程アンケートの結果、第一部関係は平成18年9月25日(月)、第二部関係は9月20日(水)、第三部関係は9月26日(火)、それぞれ午前と午後に5つの専門分野毎に1時間30分で行われることとなった。

平成18年10月3日(火)の総会時にロバート・メイ卿を特別講演者として招聘することとなった。

平成19年4月総会のアンケート結果が報告され、平成19年4月9日(月)から11日(火)で内定した。

4 選考委員会報告として、分野別連携会員候補者数(暫定版)等の報告があり、部別の配分、補欠会員の選考等について意見交換された。

第16回幹事会議事次第

日 時 平成18年5月25日(木) 14:00～

議 題 1 非公開審議事項

- (1) 動物実験の適正な実施に向けたガイドライン (提案1)
- (2) G8 学術会議の共同声明 (提案2)
- (3) 委員候補者の推薦 (提案3)
- (4) 委員候補者の決定
 - ① 会長候補者推薦委員会委員 (提案4)
 - ② 国際委員会 AASSREC 分科会 (提案5)
 - ③ 日本学術会議中国・四国地区会議構成員 (提案6)
 - ④ 分野別委員会、同分科会及び同小委員会委員 (提案7)
 - ⑤ 地球規模の自然災害に対して安全・安心な社会基盤の構築委員会委員の分科会委員 (提案8)

2 前回幹事会以降の諸報告

3 総合科学技術会議報告

4 審議事項

- (1) 運営要綱の一部改正
 - ① 分野別委員会 (提案9)
 - ② 地球規模の自然災害に対して安全・安心な社会基盤の構築委員会委員の分科会委員 (提案10)
- (2) 平成20年度開催国際会議の共同主催候補 (提案11)
- (3) 平成18年度代表派遣(平成18年7月～9月分) (提案12)
- (4) 第5回産学官連携推進会議の開催 (提案13)
- (5) 日本学術会議主催公開講演会「身体・性差・ジェンダー——生物学とジェンダー学の対話」の開催 (提案14)
- (6) 日本学術会議中部地区会議学術講演会の開催 (提案15)
- (7) 委員会主催シンポジウム等
 - ① シンポジウム「高品質牛肉生産に関する研究—ビタミンC投与と牛肉の質の関係Ⅱ—」(提案16)
 - ② 「安全工学シンポジウム2006」(提案17)
 - ③ 公開シンポジウム「災害社会環境の中での安心・安全と癒し」(提案18)
 - ④ 公開セミナー「歴史とアジアの近代的学問編成」(提案19)
 - ⑤ 第25回混相流シンポジウム (提案20)
 - ⑥ シンポジウム「セルフエスタ2006 in 大阪」(提案21)
 - ⑦ シンポジウム「現代史教育をどう構築するか=Part 2」(提案22)
 - ⑧ 公開講演会「歴史家の誕生—第6回日韓歴史家会議開催記念」(提案23)
- (8) 国内会議の後援 (提案24)
- (9) 国際会議の後援 (提案25)

5 その他